



表紙：中町の辻。水路の交わる辻には、舟便ポストと水路信号があります。

特集

町の水路を支える人々

町内808本の水路は、毎日だれかが手入れをしています。
水番、水門守、継ぎ手大工の仕事を訪ねました。

今月の主な内容

特集 町の水路を支える人々	1～2
秋の水路清掃（水落とし）の日程	3
崖淵小学校だより	3
町営渡船「みずかがみ号」秋季ダイヤ	4
第47回 常水町水路まつり	4

編集・発行 常水町役場 総務課
常水町上町一番地 電話 上町局808番

町の水路を支える人々

町内の808本の水路は、舟便、防火、発電、田畑への配水、台所の冷やし場と、それぞれに役割を持っています。水路がいつも澄んで流れているのは、毎日だれかが見回り、水門を開け閉めし、壊れたところを直しているからです。今月は、水路の仕事を受け持つ三つの係を訪ねました。

水番課 見回り係 水番



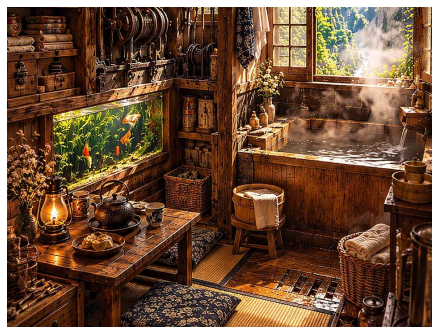
台所の脇の川端と、家の金魚

朝7時、中町の辻から見回りが始まります。水番は、家々の水路の入口に掛かる水見札を一枚ずつ確かめ、金魚の数と「灯り」の欄を読みます。

灯りの欄に「翳」と書かれた家があれば、その家の水路の水を汲んで濁りを見ます。濁りの出どころをたどると、上の区画の簾が下りたままだった、ということもあります。水が濁ると日の光が届かず、金魚のつくる電気が減るためです。

一人の水番が一日に見回るのは、およそ120軒です。

水路課 水門係 水門守



縁町の水門の管理室。水位計と帳面が並びます

縁町地区の大滝の手前にある水門の管理室には、水門守が交代で詰めています。水位計の目盛りを一時間ごとに帳面に書き、大雨の日は水門を少しずつ開けて、大滝へ流す水を増やします。

大雨の夜は、三人で夜通し水門を見ることもあります。

管理室の見学は、平日に水路課で受け付けています。

継ぎ手大工の組 継ぎ手大工



継ぎ足しを重ねた水路沿いの家

崖道の石段、舟寄せの棧橋、家の継ぎ足し。町の修繕は、継ぎ手大工の組が順番に受け持っています。修繕を待つ家の戸口には「修繕予定」の木札が掛かります。

直した跡は、朱漆か真鍮で縁取るのが町の習わしです。この秋は、断崖地区の町道第4号線（崖道）の石段の補修を行います（9月29日から10月10日まで）。

水路の役割の見分け方

呼び名	役割	見分け方
舟便水路	人と手紙を運ぶ	舟便ポスト、係留杭、乗り場の木札
荷水路	荷物を運ぶ	幅が広く、荷揚げの滑車がある
涼み水路	家を涼しくする	床下や座敷の脇を通る細い水路
火消し水路	火事のときの水	辻ごとの朱塗りの消火水門
車水路	水車で電気をつくる	水車と真鍮の発電器
日通し水路	金魚に日の光を当てる	上をふさがず、底まで澄んでいる
田水路	田畑に水を配る	木の分水柵、目高
川端	洗い物と冷やし場	台所に引き込んだ水枡
御手洗水路	神社の神域	注連縄、神鯉

秋の水路清掃（水落とし）の日程

毎年秋に、区画ごとに水路の水を抜いて掃除します。水落としの日は、干上がった水路の底を歩くことができます。

日	区画
10月4日（日）	上町・中町の第一環堀の内側
10月11日（日）	中町の第二環堀から第四環堀まで
10月18日（日）	田筋地区（町・村ごとに時刻をお知らせします）
10月25日（日）	縁町地区・断崖地区

家の水路の金魚は、前の晩までに桶へ移し、水見札に数を書いてください。舟は陸へ上げてください。

問い合わせ 水路課 堀係（内線231）

崖淵小学校だより



9月22日に、学校、断崖地区の方々、水路課で通学路の点検を行います。石段や崖道の手すりで見ると、ところがあれば、学校へ知らせてください。

9月29日から始まる崖道の工事の間は、誘導員の方が付き添ってください。雨の日の石段は滑りやすいので、ゆっくり歩きましょう。

常水町立崖淵小学校

秋の田当番

秋の田当番（稲刈りとはさ掛け）の割り振りは、9月5日に各町・村の掲示板に貼り出します。期間は9月29日から10月20日までです。

都合がつかない日は、同じ町・村の方と当番を交換できます。交換したときは、暮らし課 当番係へお知らせください。

問い合わせ 暮らし課 当番係（内線211）

冬越し甕の点検

冬の間、家の金魚は窓辺の冬越し甕で過ごします。ひびの入った甕は、10月中に水番課へお持ちください。甕の足りない家には、水番課でお貸しします。

問い合わせ 水番課 見回り係（内線241）

数字で見る常水町

水路の数

808本

大堀8・環堀4・小堀796
総延長 約220 km

水富士から湧く水

毎秒40 m³

25 mプールが
約10秒で満ちる量

人口

約15万人

床帳による。天鏡原の
一つ家は水上帳に記載

家一軒の灯り

約20 W

家の金魚10匹で
つくる電気

天鏡原航路 町営渡船「みずかがみ号」秋季ダイヤ（10月1日～11月30日）

秋は水落としにあわせて大滝の水量が減り、瀬が浅くなるため、1日6便から5便になります。

崖下渡船場 発	三の瀬	四の瀬	藤の島	六の瀬 着
7:30	7:50	8:05	8:20	8:45
9:30	9:50	10:05	10:20	10:45
11:30	11:50	12:05	12:20	12:45
13:30	13:50	14:05	14:20	14:45
15:30	15:50	16:05	16:20	16:45

※潮と風によって、到着が遅れることがあります。運賃はかかりません。 問い合わせ 舟便課 巡り船係（内線271）

第47回 常水町水路まつり

日時 10月31日（土）午後3時～午後9時

会場 中町 第二環掘沿い（舟寄せ「二の環」から「四の環」まで）

屋台船の縁日、水路の灯籠流し、継ぎ手大工の仕事の実演を行います。灯籠は当日、会場の受付で配ります。雨の場合は11月1日（日）に行います。

問い合わせ 観光課 行事係（内線281）

お知らせ

屋台船の冬季係留 受付は10月1日から30日まで。舟便課 係留係へ。

秋の定例会議 10月8日（木）午前10時から役場で開きます。どなたでも傍聴できます。

魚発研究所の見学会 次回の日程は、広報とこみず11月号でお知らせします。

常水町役場

所在地 常水町上町一番地（上町の社の丘の下）

電話 上町局 808番（代表）

開庁時間 平日 午前8時30分～午後5時15分（土曜日・日曜日・祝日・年末年始は閉庁）

※常水町は創作上の架空自治体です。この広報紙は、創作プロジェクト「八百八水路」の一部として作成したものです。実在の地域・団体・人物とは関係ありません。